

千歳桜

令和5年 第2号
会津美里町立新鶴中学校だより
令和5年 4月28日
発行者 校長 本多 康弘

～豊かな心を持ち、自己の可能性を拓く新中生～

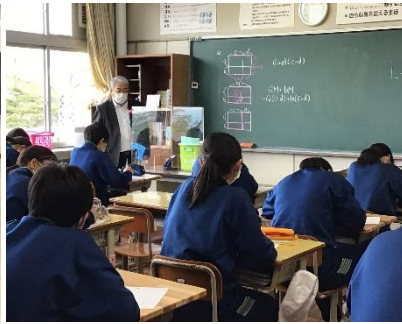
ご参会ありがとうございました

4月15日（土）に、授業参観、PTA総会、保護者会全体会、学年・学級懇談会を行いました。お忙しいところ多くの保護者の方においでいただきありがとうございました。短い時間ではありましたが、生徒の様子、学校の様子をご覧いただけたのではないかと思います。また、学年・学級懇談会でも学年や学級経営方針などについてご理解いただけたことと思います。今後も、本校教育活動についてご理解ご協力をお願いいたします。

学校生活が本格的にスタートしています

授業や生徒会活動、部活動など、学校生活が本格的にスタートしています。

【授業の様子】



これまでのコロナ禍で、大きな社会変革が感じられました。もちろん、学校でも、これまであたり前に行っていたペアや集団などでの対話的な活動が思うようにはいかなくなり、日々楽しみにしていた給食も黙食となりました。このような状況の中、ICTが脚光を浴びることになりました。このICT機器を活用することで様々な学習が可能になりました。

その一方で、変化する社会情勢の中で、健康のあり方や人権の尊重を改めて学び、個人や集団・社会との関わりなど、人と人とのつながりを振り返ることができました。やはり、学校で

は生徒同士の学びあい大きな力になることを痛感しました。

いよいよ新型コロナの感染症法上の位置づけが「5類」に移行されます。今後は、協働的な学習をととして、社会事象から解決すべき課題を見出し、主体的に考え、議論し、解決・改善に向けてどのように取り組んでいくかという社会で生きる力の土台を育成していきたいと思います。

【給食・清掃、交通教室や避難訓練】

